



## 5月 は 自 転 車 月 間 !!



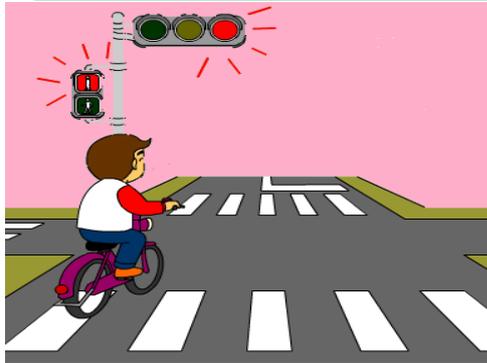
兵庫県警シンボルマスコット  
こうへいくん まわりちゃん

### 自転車乗用中の交通事故死者数（平成29年4月末）

交通事故死者数50人中、自転車乗用中の死者数は7人で14.0%を占めています。

年齢層別では、**65歳以上が5人**、40～49歳、60～64歳が各1人となっています。

道路形状別では、7人中「**交差点**」が3人、「**交差点付近**」が2人と交差点及び交差点付近での発生が**7割**を占めています。



平成28年中の自転車乗用中の死傷者のうち、**約9割**がルール違反！  
自転車安全利用五則をしっかりと守り、安全運転を！



### 自 転 車 安 全 利 用 五 則

- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④ 安全ルールを守る
  - **飲酒運転・二人乗り・並進の禁止**
  - **夜間はライト**を点灯
  - 交差点での**信号遵守**と**一時停止・安全確認**
- ⑤ 子どもはヘルメットを着用

※ 「自転車月間」とは、昭和56年5月に「自転車の安全利用の促進及び自転車駐車場の整備に関する法律」の施行時に設定されたもので、毎年5月に自転車の交通ルールの周知徹底のため、交通安全啓発キャンペーンや街頭における指導啓発活動など自転車の安全利用に関する様々な行事を行います。

## 交通死亡事故発生状況（平成29年4月末速報数）

### 1 交通事故発生状況

区分	4 月 中				4 月 末			
	人身事故	死者	傷者	重傷	人身事故	死者	傷者	重傷
29年	2,415	8	2,896	160	8,744	50	10,715	607
28年	2,256	8	2,731	189	8,632	49	10,586	746
増減数	+159	±0	+165	-29	+112	+1	+129	-139
増減率	+7.0	0.0	+6.0	-15.3	+1.3	+2.0	+1.2	-18.6

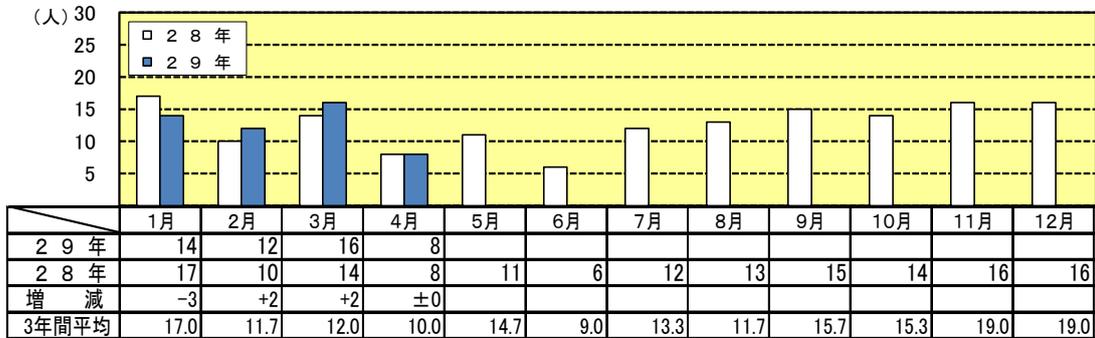
### 2 都道府県別死者数の多い順

順位	1	2	3	3	5	5	7	8	9	10	全国
都道府県	埼玉	愛知	兵庫	千葉	大阪	茨城	静岡	神奈川	福岡	東京	
死者数	61	58	50	50	48	48	47	43	42	41	1,117
増減数	+8	+4	+1	-8	±0	-12	+3	+7	-8	-11	-123
増減率	+15.1	+7.4	+2.0	-13.8	0.0	-20.0	+6.8	+19.4	-16.0	-21.2	-9.9

### 3 都道府県別高齢者の死者数の多い順

順位	1	2	3	4	5	6	7	7	9	10	10	全国
都道府県	埼玉	静岡	兵庫	愛知	茨城	神奈川	栃木	福岡	千葉	熊本	大阪	
高齢者の死者数	34	28	27	26	25	21	20	20	19	18	18	590
増減数	+4	±0	-3	-7	-5	+5	+6	-12	-15	+4	-1	-107
増減率	+13.3	0.0	-10.0	-21.2	-16.7	+31.3	+42.9	-37.5	-44.1	+28.6	-5.3	-15.4

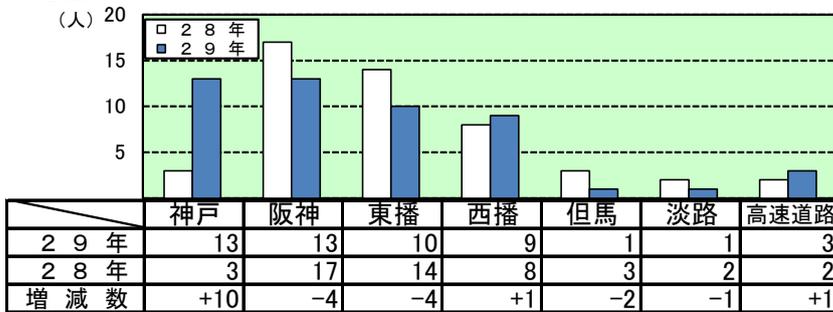
### 4 月別死者数



※ 3年間平均は平成26年～28年の月別死者数の平均である。

### 5 交通死亡事故の特徴（死者数、前年同期比）

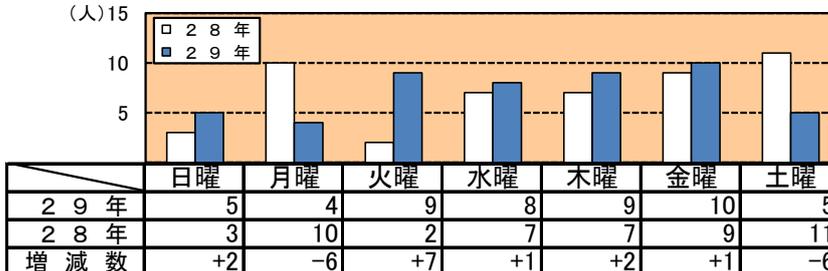
#### (1) 地区



○ 神戸と阪神が13人と最も多く、次いで東播が10人、西播が9人、高速道路が3人、但馬と淡路が1人となっている。

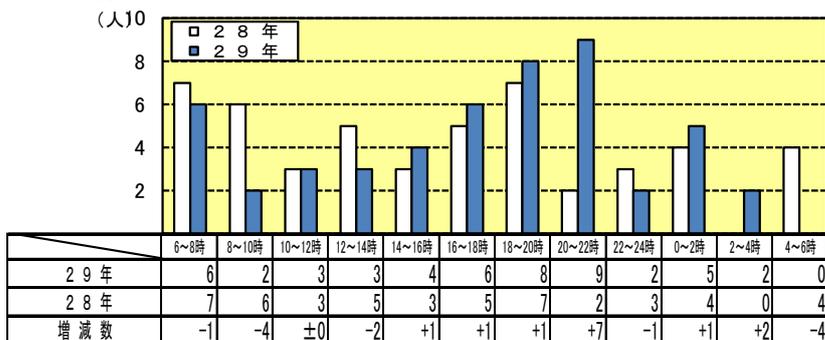
○ 神戸が前年同期比プラス10人、西播と高速道路が同プラス1人と増加している。

#### (2) 曜日別



○ 金曜日が10人と最も多く、次いで火曜日と木曜日が9人、水曜日が8人、日曜日と土曜日が5人、月曜日が4人となっている。

(3) 時間別

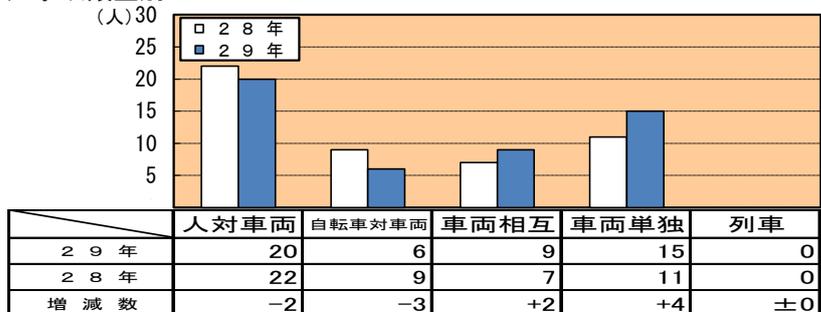


○ 昼間が24人(48.0%)  
夜間が26人(52.0%)

○ 時間帯別では、20~22時が9人と最も多く、次いで18~20時が8人、6~8時と16~18時が6人の順となっている。

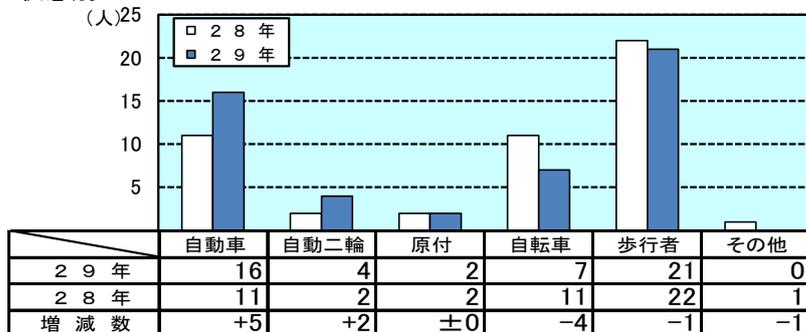
※ 昼間 6~18時まで  
夜間 18~6時まで

(4) 事故類型別



○ 「人対車両」による死者が20人と最も多く、次いで「車両単独」が15人、「車両相互」が9人、「自転車対車両」が6人となっている。

(5) 状態別



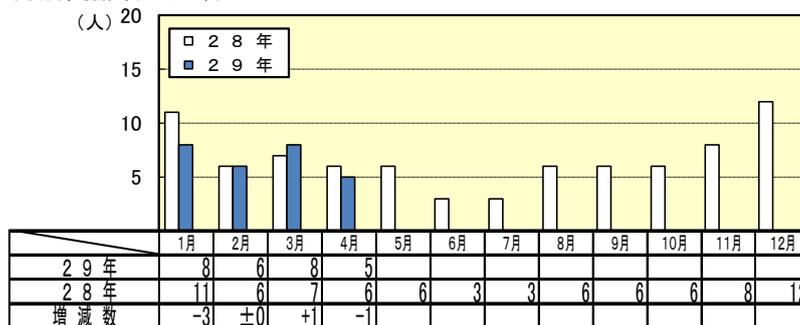
○ 歩行者が21人と最も多く、次いで自動車が16人、自転車が7人、自動二輪が4人、原付が2人となっている。

(6) 年齢層



○ 65歳以上(高齢者)が27人と最も多く、次いで25~64歳が20人、16~24歳が2人、15歳以下が1人となっている。

(7) 月別高齢者の死者



○ 4月中の高齢者の死者は5人で、前年同期比マイナス1人となっている。